

クレーンゲームの台数 ギネス認定世界一のゲームセンター『エブリディ』

隕石守れずに、ゴメンナサイ。

本物隕石のクレーンゲーム【隕石キャッチャー】の
隕石が何者かに持ち去られる事件 発生!!



↑ 昨年12月末からゲーム機に入っていた本物の隕石



↑隕石をすり替えられてしまって謝罪するエブリディの宇宙人一家



↑設置していた隕石キャッチャーを紹介する宇宙人親父(設置当時)

株式会社東洋(埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数で、ギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市)」で、この度、本物隕石がUFOキャッチャー(通称:クレーンゲーム)に入った【隕石キャッチャー】の隕石が何者かに持ち去られる事件が発生しました。

隕石キャッチャーは、2015年12月21日から登場した約6kgの本物隕石が入ったクレーンゲーム機で、設置から隕石が持ち出される事件発覚まで、累計33971回も挑戦された大人気台でした。

5月18日夕方、店舗スタッフが、ゲーム機内部の景品手直しの際に、隕石の質感に違和感を感じ、従来の隕石が、“ただの石”にすり替えられているのを発見したことで、事件発覚となりました。中には、「宇宙人がUFOに乗ってきて、持って行ってしまったのでは?」と言う店舗スタッフもおりましたが、防犯カメラの録画データには映っておらず、ゴールデンウィークの繁忙期に、ゲーム機ガラス戸のカギの施錠不完全などが理由で、その際に“すり替え”られてしまったのではないかと推測しております。現在、すり替え事件として、警察に被害届提出を検討しております。

今後、エブリディ行田店では、“UFO”キャッチャーに因んだ、“隕石”キャッチャーに続く、宇宙シリーズ第2弾の登場を予定しております。

設置していた【隕石キャッチャー】について

＜設置場所＞ エブリディ行田店 ＜設置日＞ 2015年12月21日 ＜総プレイ回数＞ 33971回

＜台に入っていた隕石について＞

中国の新疆(しんきょう)ウイグル自治区に落下した隕石で、新疆鉄隕石と呼ばれているものです。新疆ウイグル族自治区は隕石の散らばる最大産地の一つとして知られており、この隕石は、砂漠の荒涼とした奥地から運ばれてきました。重さは5.78kgあり、大きさは18cm×13cmあり、鉄やニッケルでできているため、見た目よりもとても重く、磁石がつくという性質がありました。



↑重さ 約5.8キログラム



↑磁性がある為、マグネットがつく



↑掘出場所の中国の砂漠

【世界一のゲームセンター エブリディについて】

2011年11月3日にクレーンゲーム専門店としてエブリディ行田店がオープン。翌2012年3月3日に、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数でギネス記録に挑戦。イギリスより認定員が訪れ、1台1台正常に動作し、壊れていないか厳しいチェックの末、240台で、見事クレーンゲーム設置台数世界一としてギネス記録に認定される。その後も台数が増え続け、現在は300台以上設置。現在もこの記録は、誰にも破られていません。

UFOキャッチャー(通称:クレーンゲーム)に因み、“UFO=宇宙を連想させる”ことから、お店のマスコットキャラクターに、宇宙人一家があります。また、店舗の看板には、マスコットキャラクターの宇宙人の顔がデザインされていたり、UFOキャッチャーの基地のような空間から、UFO基地やーと記しております。

宇宙人紹介

↑マスコットキャラクターの宇宙人一家(※公式サイト画像)



↑遊び心のある店頭看板

群馬県太田市駅前に2号店となる、エブリディドン・キホーテ太田店もあり、北関東一のクレーンゲーム設置台数を誇る。

【ご連絡・お問い合わせはこちら】

会社名:株式会社東洋

担当者:中村 秀夫(なかむら ひでお)

担当携帯:080-6858-9616

担当メール:nakamura@everyday.co.jp

住所(本社):埼玉県北本市中丸9-211

最寄駅:JR高崎線 北本駅

電話番号:048-593-0999

FAX番号:048-593-0997

HP: <http://ufo-everyday.com/>